

PCI バス対応 IEEE-488.2 GPIB ボード GP-IB(PCI)L



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

特長

- IEEE-488.2 規格に準拠していますので、この規格で定められた各種外部装置の制御が行えます。
- 当社で開発した μ PD7210 互換の GPIB コントローラを使用しているため、長期安定供給が可能です。
- GPIB 各機能の設定は、すべてソフトウェアで行うことができます。
- IFC と SRQ のライン読み出し機能により、アプリケーションから各処理が行えます(IFC のラッチ機能付き)。
- アプリケーションで使用できるタイマ機能を搭載し、Windows 環境での使用においても正確な時間監視が行えます。

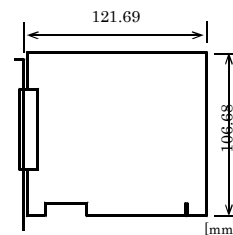
商品構成

- ☐ ボード本体[GP-IB(PCI)L]…1
- ☐ 説明書…1
- ☐ CD-ROM[API-PAC(W32)]…1
- ☐ 登録カード&保証書…1
- ☐ 登録カード返信用封筒…1
- ☐ Question 用紙…1

仕様

項目	仕様
チャンネル数	1 チャンネル IEEE-488.1, 488.2(GPIB)規格準拠
転送形式	8 ビットパラレル・3 線ハンドシェイク型
転送速度	120Kbyte/sec
信号論理	負論理 L レベル ... 0.8V 以下 H レベル ... 2.0V 以上
割り込み	1 点
ケーブルの総和の長さ	20m 以下
機器間のケーブル長さ	4m 以下
接続可能な機器数	15 台 (Max.)
I/O アドレス	32 ポート占有
消費電力	5VDC 300mA (Max.)
使用条件	0~50°C, 10~90%RH(ただし、結露しないこと)
PCI バス仕様	32bit, 33MHz, 5V
外形寸法 (mm)	121.69×106.68
ボード本体の質量	110g

ボード外形寸法



標準外形寸法の (L) は、基板の端から
スロットカバーの外側の面までのサイズです。

サポートソフトウェア

■ ドライバライブラリ API-PAC(W32) (添付)

当社ハードウェアへのコマンドを Windows 標準の Win32API 関数(DLL)形式で提供するライブラリソフトウェアです。Visual Basic や Visual C++などの Win32API 関数をサポートしている各種プログラミング言語で、当社ハードウェアの特色を活かした高速なアプリケーションソフトウェアが作成できます。

また、インストールされた診断プログラムにより、ハードウェアの動作確認にも利用することができます。

最新ドライバおよび差分ファイルのダウンロードサービス

(<http://www.contec.co.jp/apipac/>)も行っています。

詳細は、添付 CD-ROM 内の Help または当社ホームページを参照してください。

<動作環境>

主な対応 OS Windows XP、Server 2003、2000

主な対応言語 Visual C++ .NET、Visual C# .NET、Visual Basic .NET、Visual C++、Visual Basic、Delphi、C++Builder など

■ LabVIEW 対応 GPIB 通信ドライバ API-GPLV(W32)

(添付:API-PAC(W32) CD-ROM 同梱)

API-GPLV(W32)は、"National Instruments"社 GPIB 関数スタイルで作成されたドライバであり、LabVIEW で動作する GPIB システムおよび、既存のアプリケーションを流用して当社製 GPIB ボードを制御するためのソフトウェアです。

また、インストールされた診断プログラムにより、ハードウェアの動作確認にも利用することができます。

最新ドライバおよび差分ファイルのダウンロードサービス

(<http://www.contec.co.jp/gplv/>)も行っています。

詳細は、添付 CD-ROM 内の Help または当社ホームページを参照してください。

<動作環境>

主な対応 OS Windows XP、Server 2003、2000

主な対応言語 LabVIEW、Visual C++ .NET、Visual C# .NET、Visual Basic .NET、Visual C++、Visual Basic、Delphi、C++Builder など

■ 計測システム開発用 ActiveX コンポーネント集

ACX-PAC(W32) (別売)

本製品は、200 種類以上の当社計測制御用インターフェイスボード(カード)に対応した計測システム開発支援ツールです。

計測用途に特化したソフトウェア部品集で画面表示(各種グラフ、スライダ 他)、解析・演算(FFT、フィルタ 他)、ファイル操作(データ保存、読み込み)などの ActiveX コンポーネントを満載しています。

アプリケーションプログラムの作成は、ソフトウェア部品を貼り付けて、関連をスクリプトで記述する開発スタイルで、効率よく短期間でできます。

また、データロガーや波形解析ツールなどの実例集(アプリケーションプログラム)が収録されていますので、プログラム作成なしでパソコン計測がすぐに始められます。

「実例集」は、ソースコード(Visual Basic 他)付きですので、お客様によるカスタマイズも可能です。

詳細は、当社ホームページ(<http://www.contec.co.jp/acxpac/>)でご確認ください。

ケーブル・コネクタ

■ ケーブル (別売)

GPIB ケーブル : PCN-02 (2m)

: PCN-04 (4m)

■ コネクタ (別売)

GPIB コネクタ : CN-GP/C

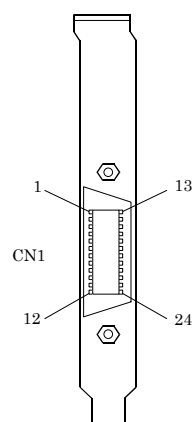
ケーブルをボードに接続する際、ケーブルがパソコン本体と干渉する場合に有効です。

* 各ケーブル、アクセサリの詳細は、当社ホームページでご確認ください。

ボード上のコネクタとの接続方法

◆ コネクタとの結線方法

このボードと外部機器との接続は、ボード上のインターフェイスコネクタ(CN1)で行います。



コネクタ(基板) : 555139-1(AMP)
適合コネクタ(ケーブル) : GPIBケーブル(IEEE-488規格準拠)

◆ コネクタの信号配置

データバス	DIO1	-- 1	13	-- DIO5 データバス
データバス	DIO2	-- 2	14	-- DIO6 データバス
データバス	DIO3	-- 3	15	-- DIO7 データバス
データバス	DIO4	-- 4	16	-- DIO8 データバス
管理バス (End or Identify)	EOI	-- 5	17	-- REN(Remote Enable) 管理バス
(Data Valid)	DAV	-- 6	18	-- GND (グラウンド)
(Not Ready for Data)	NRFD	-- 7	19	-- GND (グラウンド)
(Not Data Accepted)	NDAC	-- 8	20	-- GND (グラウンド)
(Interface Clear)	IFC	-- 9	21	-- GND (グラウンド)
(Service Request)	SRQ	-- 10	22	-- GND (グラウンド)
(Attention)	ATN	-- 11	23	-- GND (グラウンド)
(グラウンド)	GND	-- 12	24	-- ロジック GND

CN1

CN1